

## ▼地域サポート施設

## ●内容●

兵庫県では、社会福祉法人による効果的な地域貢献活動の全県下への普及促進を図るため、地域住民のニーズを踏まえた地域貢献活動（食生活の支援、移動支援、見守り、介護者への支援など）を行う特別養護老人ホームなどを「地域サポート施設」とする知事認定制度を創設しています。

認定施設は、次の6つの項目のうち2つ以上の取組みを実施すること、併せて、地域ニーズに的確に応じた取組みとなるよう、毎年度、地域の関係者（市町、社会福祉協議会、地域包括支援センター等）と意見交換することが必須要件となっています。

## ●地域における公益的な取組み●



①会食、配食、食材配達などの食生活の支援



②高齢者の移動・外出の支援



③高齢者の状況・ニーズに応じたきめ細かな見守り



④介護者への支援



⑤介護予防など高齢者の健康を維持するための拠点の運営



⑥その他、地域住民などとの連携・協働による取組み

## ●市内認定施設●

施設名	所在地	電話番号	取組み項目
特別養護老人ホーム 緑風館	広田中筋1025番地19	45-1718	
特別養護老人ホーム どんぐりの里	松帆櫛田550番地	36-5630	
特別養護老人ホーム 太陽の家	八木養宜上1018番地	43-3100	
特別養護老人ホーム 翁寿園	八木寺内373番地1	42-6006	

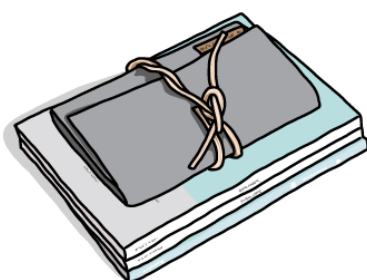
兵庫県地域サポート施設ホームページより抜粋

## ●問い合わせ先●

詳細は各認定施設にお問い合わせください。



認定サポート施設



## ▼見守り・SOSネットワーク

### ●内容●

高齢期になると、記憶力・判断力が低下してくることがあります。さらに認知症になると、道を間違えたり、自分がどこにいるのかわからなくなり、その結果家に帰れなくなる方もいます。

認知症のある高齢者の行方不明の背景には、家族が認知症に気づいていない例や、気づいていても恥じたり隠したりして助けを求めなかったり、対応が困難で家族が疲れていたりとといったことがあります。

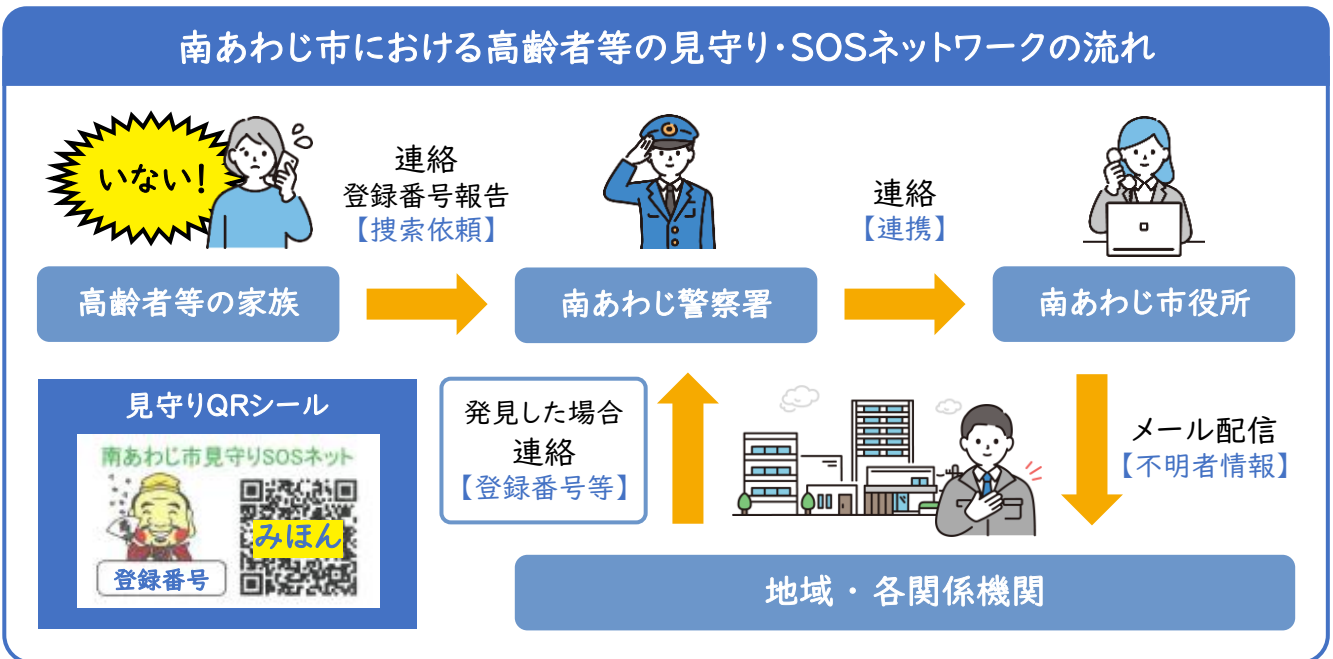
そこで、認知症の方やその家族を地域で支えるための住民ネットワークを築いていこうという動きが様々な地域で始まっています。これがSOSネットワークです。

行方不明になる恐れのある認知症高齢者等を日頃から見守り、行方不明となった場合に早期に発見できる体制を整える事を目指しています。

### 【事前登録者の募集】

認知症等により所在不明になる可能性のある方を事前にご本人の身体的特徴や連絡先、写真などを登録し、行方不明になった際に、登録された情報を基に各関係機関や協力機関等が検索するものです。また、希望者には見守りQRシールを配布しています。QRシールを身に付けることで、早期に身元を判明することができます。事前登録することにより、早期発見や日頃の見守りができるため、ご本人・ご家族の方の安心につながります(ただし、登録があっても、自動的に所在不明者を検索や保護するものではありません)。

### 南あわじ市における高齢者等の見守り・SOSネットワークの流れ



### 【協力機関の募集】

南あわじ市では、在宅で生活されている認知症高齢者の方や家族が安心して地域で生活できるよう、協力して下さる市内の団体や企業を募集しています。

登録いただいた方には、搜索など活動を強制するものではなく、地域での日常的な見守り(生活を通じた目配り)や日頃の生活の中でそのような方を見かけた際にちょっとした声かけや関係機関等に連絡していただくなど、対象者が行方不明になった際に可能な範囲で早期発見にご協力いただくものです。ご協力(登録)いただける場合は、届出をお願いしております。問い合わせ先までご連絡ください。

### ●問い合わせ先●

地域包括ケア推進課 ☎43-5237 (南あわじ市役所本館1階)



SOSネットワーク